

「甲府市浄化槽事業経営戦略」の概要

1. 経営戦略

総務省より公営企業の健全経営を図るべく経営戦略策定の要請がされていることから、本市浄化槽事業の効率化と健全化を図り安定的に事業を継続していくため、中長期的な経営の基本計画となる経営戦略を策定するもの。

2. 計画期間

令和3年度～令和12年度（R3.10.1～R13.3.31：10年間）

3. 事業の現状

（1）事業開始

平成23年度から事業開始（平成23年度～平成27年度は公設浄化槽の設置を実施）

（2）行政人口等（令和2年度末）

①行政人口：186,438人

②事業区域内人口：847人（北部山間地域）

平瀬町、上帯那町、下帯那町、塔岩町、竹日向町、高成町、川窪町、御岳町、猪狩町、草鹿沢町、高町、黒平町

（3）事業対象浄化槽

212基（令和2年度末）

（4）担当職員

環境部 環境保全課 公害係 9名のうち1名

（5）事業の収支状況（令和2年度）

○収益的収支

総収益：20,629千円	浄化槽使用料	7,017千円（34.0%）
	一般会計繰入金	13,612千円（66.0%）

総費用：20,629千円	維持管理費	9,036千円（43.8%）
	施設修繕費	2,752千円（13.3%）
	職員給与費	7,052千円（34.2%）
	地方債利子	856千円（4.2%）
	その他経費	933千円（4.5%）

○資本的収支

資本的収入：4,248千円	一般会計繰入金	4,248千円（100.0%）
資本的支出：4,248千円	地方債償還金	2,468千円（58.1%）
	工事請負費	1,780千円（41.9%）

4. 将来推計

本事業については、将来的には事業区域内の人口減少と施設の老朽化に伴う修繕費の増加が想定されるが、相続人の継続使用や新たな浄化槽の寄附採納も考えられることから、計画期間内における基数等については横ばいになると予測し策定する。

5. 経営の基本方針

○浄化槽の維持管理

維持管理については、適切な清掃を行うとともに、法定検査及び保守点検の結果報告に基づき、施設の不具合には早期の修繕対応を行い、浄化槽本体の長寿命化を目指した効率的・効果的な維持管理に努める。

○浄化槽使用料

浄化槽使用料は、浄化槽の人槽区分毎の月当り定額制を採用している。未納が発生した場合は催促など必要な措置を講じ、浄化槽使用料に未収金が生じないよう適切に対応する。

○事業運営

経営状況の現状を適切に把握しながら、円滑で無駄のない組織運営と行政サービスの適正な水準の確保に努めるとともに、一般会計繰入金額を少しでも低減できるよう健全な経営に努める。

また、総務省から公営企業会計への移行が要請されていることから、令和6年度から公営企業会計に移行するとともに経費の節減策を検討する。

6. 財政計画

①歳入

(単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (企業会計移行)	令和9年度	令和12年度
使用料	6,985	6,985	6,985	6,985	6,985	6,985
繰入金	18,192	18,272	18,256	14,367	15,323	15,311
その他	1	4,401	3,301	1	1	1
合計	25,178	29,658	28,542	21,353	22,309	22,297

②歳出

(単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (企業会計移行)	令和9年度	令和12年度
維持管理費	9,988	9,988	9,988	9,988	9,988	9,988
施設修繕費	2,757	2,757	2,757	2,757	2,757	2,757
職員給与費	7,342	7,342	7,342	3,672	3,672	3,672
地方債償還	4,068	4,065	4,073	4,080	5,036	5,024
その他	1,023	5,506	4,382	856	856	856
合計	25,178	29,658	28,542	21,353	22,309	22,297

7. 検証及び見直し

今後においては、PDCAサイクル(Plan計画・Do実行・Check検証・Action改善)及び社会情勢等の変化に伴い、適時、経営戦略の検証、見直しを行う。